

# 一般質問

今定例会における一般質問は、9月5日・6日の2日間にわたり行われ、7人の議員が市政全般に対する諸問題について市の所信をたきました。

内容は広範にわたっておりますので、その要旨を掲載いたします。(本文は質問者本人の責任をもって要約したものです。)



柴田 信 議員



## 本市における大型ほ場整備の現状と物価高騰に伴う市民に対する生活支援について

**質問** 本市における大型ほ場整備の取組について問う。

**答弁** 本市における大型ほ場整備の現状としまして、野辺地区においては、農地の区画が小さく、耕作する土地も分散しており、集団化されていないため、作業効率を決してよい状況ではありません。道路や水路に

く、舗装されていないものが多いため路面状態も悪く、通作や輸送に支障をきたして

ており、大型機械を用いた営農には向いていない状況です。また、水路についても老朽化が進み、通水機能の低下も見られ、排水不良を招いています。さらに、

近代的な整備がされていない泥を掘ってあるだけの水路のままになっている箇所も見受けられます。以上のことから、農地や道水路などを一体的に整備するほ

場整備事業を実施することは、営農環境の改善を図るとともに、地域の担い手に

作業効率のよい農地の集積を推進することにより、地域農業の安定化及び活性化を図ることを目的としています。

に対する生活支援の取組について問う。

**答弁** 本市において、今年度実施している支援の取組

については、主な事業を説明します。まず、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金です。これは物価高騰の低所得者世帯への負担軽減を図るための給付金を支給するものです。次に、デジタル地域通貨「キャンペーン」事業です。これは今年度より発行している館林市デジタル地域通貨「ほ

んちゃんPay」を活用したプレミアムキャンペーンとして、消費の下支えを行うとともに、地域経済の活性化と市内事業者への支援

につなげるものです。次に、学校給食用食材高騰分補填

事業です。物価高騰によって学校給食用食材の値上げが続いています。保護者負担を求めず、学校給食費を値上げすることなく、安定的に食材の調達をするため、食材費への補填を行うものです。

9月5日

柴田 信 議員 (7ページ)

○本市における大型ほ場整備の現状と物価高騰に伴う市民に対する生活支援について

堀口きく枝 議員 (8ページ)

○災害時の取組について

飯島 一志 議員 (8ページ)

○子ども会育成会などの地域組織の現状とこれからのあり方について

齊藤 貢一 議員 (9ページ)

○政策課題の取り扱いについて

9月6日

田辺 純子 議員 (9ページ)

○保育士の配置と処遇改善について

篠木 正明 議員 (10ページ)

○国民健康保険税とマイナ保険証について

吉野 高史 議員 (10ページ)

○尊い命が失われた件について